

プレスリリース

報道関係者各位

2024年7月17日

株式会社FIRE

日本初！ 全国消防士カレンダー作製中

「8月11日(日)佐賀県杵藤地区消防本部 武雄消防署にて撮影」

8月11日(日)の撮影風景やこのカレンダーに込められた想いの取材にお越しく下さい！

株式会社FIRE（佐賀県武雄市武雄町大字永島15653番地7、代表取締役小田聖志郎）は現在、全国の消防士を掲載した「FireFightersCalendar」を作製中です。こちらは、防火服、救助服、救急服、活動服、制服に身を包んだ消防士達のかっこいい姿や鍛え上げられた肉体を披露した姿を掲載したカレンダーで、北は北海道、南は沖縄まで、全国の消防職員から選抜された18人が佐賀県に集結して撮影を行います。ここまで全国各地の消防士が集結して1枚の写真に収まることは日本消防の歴史上初の出来事だと思われま



<商品について>

商品：①「消防士カレンダー」・・・消防服を着用した写真を掲載

※写真に加えて、「命を守る知識」「消防記念日」「過去の災害発生日」を載せる予定です。

②「消防士の休日カレンダー」・・・私服で鍛え上げられた肉体を披露した写真

撮影日：令和6年8月11日（日）09時から12時まで

場所：佐賀県杵藤地区消防本部・武雄消防署合同庁舎

※商品①の撮影のみ行います。なお、②については午後に別場所で行います。

参加者：北海道釧路消防、青森県八戸消防、秋田県湖東地区消防、愛知県豊田市消防、茨城県稲敷地区消防、徳島県みよし消防、福岡県大牟田消防、長崎県県央消防、熊本県天草消防、宮崎県都城消防、佐賀県杵藤地区消防、在日米軍統括消防局佐世保 他

【世界について】

オーストラリアは今年で31年目！

消防士カレンダーは、既に世界各国で行われており各地で絶大な人気と認知度を誇っております。中でも一番有名なのがオーストラリアで、SNS総フォロワー数は150万人を超えています。また、このカレンダーの売り上げの一部を寄付することで社会貢献も行なわれています。31年間での累計寄付額は345万ドルにのぼるそうです。



【作成にあたり】



①法令遵守

弊社が行っております事業内容につきましては、産業競争力強化法に基づくグレーゾーン解消制度によって、総務大臣から合法と回答を得ております。

※掲載ホームページ (<https://www.fdma.go.jp/>)

②商標の獲得

令和6年5月9日に第6803108号で「firefightercalendar」の商標を登録しております。

③オーストラリア消防士カレンダーCEOの協力

令和6年5月28日から6日2日までオーストラリアに行き、消防士カレンダーのCEO及び元CEOと消防士カレンダーの話をして「日本の消防士カレンダーを応援する。」とのお言葉をいただきました。



「日本の消防を変えるため」に一人で起業し、チャレンジします！

15年間消防一筋で勤務してきた私は「日本の消防士カレンダー」を通して、消防の様々な課題を解決するお手伝いをしたいと考えております。

課題の例を挙げると、消防団減少の問題、救急出動激増の問題など多岐に渡りますが、住民の安心安全のために「今後何が必要か。」を現役消防士と共に沢山の方にお伝えしていきたいです。



- ・34歳 3児の父
- ・佐賀県武雄市生まれ
- ・15年間で消防隊、救助隊、救急隊、119番通信を経験
- ・累計出動数は、約5000件。これらを経験していく過程で様々な課題点や改善点を感じ、起業を決意した。

《プレスリリースについてお問合せ》

株式会社FIRE 代表取締役 小田聖志郎

Tel: 090-3017-1753 Mail: japanfirefighterscalendar119@gmail.com

<https://www.japan-firefighters-calendar.com/>



<https://lit.link/firefighterscalendar>